

木造観世音菩薩立像

～唐津市浜玉町 観音堂～

分野 歴史

地域 浜玉

◎地図・写真・統計資料など



木造観世音菩薩立

(『佐賀県の文化財』より)

■木造観世音菩薩立像（もくぞうかんぜおんぼさつりゅうぞう）

唐津市浜玉町の河上神社には、かつて殿原寺という寺があったが、天正2年（1574）、龍造寺氏の草野攻めのときに焼失した。難を逃れた仏像は、河上神社境内にある御堂に安置され、今に伝えられている。そのうちの6軀は12世紀（平安時代）作と思われる。

左より、千手観世音菩薩、十一面観世音菩薩、准胝観世音菩薩、如意輪観世音菩薩、馬頭観世音菩薩

昭和51年2月25日 県重要文化財（彫刻）指定
唐津市浜玉町平原字座主甲 観音堂

※（附）伝聖観世音菩薩（右端）

◎引用・参考文献（出典）

◆『佐賀県の文化財』

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html